

ひとなる

白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川 鍛えの場・芽生えを培う場・やすらぎの場・広がり場



入園・入学・進級おめでとうございます

この4月に白川町内では、保育園に20人、小学校に46人、中学校に54人が入園・入学をして、計653人の園児・児童・生徒が、新しい目標をもって頑張り始めました。町内の園や学校では、183名の教職員(教諭、講師、支援員、保育士等)が、子どもの成長を支えています。しかし、園や学校だけでは子どもの成長は限られます。「白川を愛し、たくましく心のあったかい子」を育てるためには、地域の皆様のあたたかなご支援こそが、子どもたちにとって大きな力となります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

保育園	新入園児	全園児	小学校	新入生	全児童	中学校	新入生	全生徒
白川保育園	2	28	白川小学校	6	52	白川中学校	32	123
白川北保育園	3	19	白川北小学校	6	39	黒川中学校	13	44
佐見保育園	2	21	佐見小学校	6	38	佐見中学校	9	25
黒川保育園	6	30	黒川小学校	10	62			
蘇原保育園	1	11	蘇原小学校	18	112			
光の子保育園	6	49						

始まって1ヶ月ですが、子どもたちは頑張ってます！
それぞれの学校より～春のお便り～



～白川中学校より～
今年から1学級になった白川中学校3年生。教室いっぱい仲間がいます。全員が真剣に学習に向かっています。活気と明るさの中に、あたたかさが広がる雰囲気です。新学期のスタートです。



～白川小学校より～
1年生を迎える会(全校行事)
上級生から新入生に「メッセージつき王冠」をプレゼント！素敵な1日でした。



～黒川小学校より～
毎年恒例となった桜の木の下での全校写真。生徒も先生も笑顔。そんな笑顔いっぱいの4月スタートです。



～黒川中学校より～
生徒会主催の入会式。生徒と職員全員でレクを楽しみました。



～佐見小学校より～
全校児童が頭巾をかぶっての『命を守る訓練』
お兄さんが教えてくれたよ

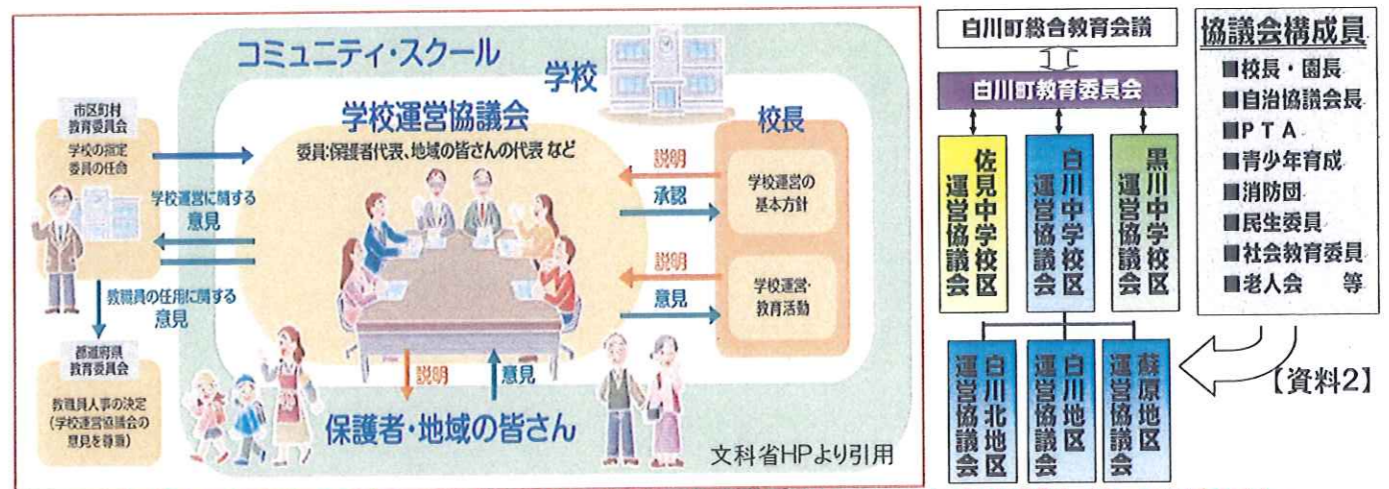
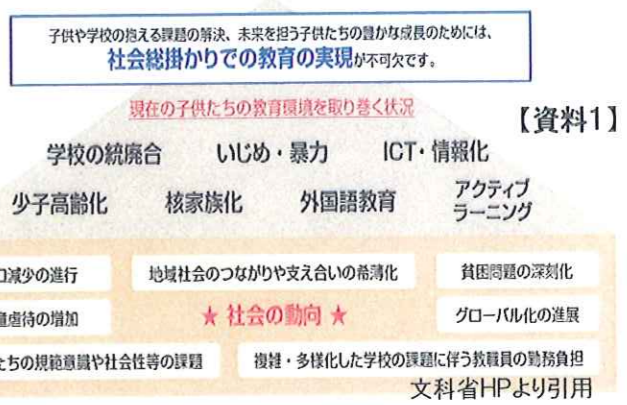


1年数学協同学習風景

社会総掛かりでの教育の実現が不可欠

現在、白川町でも「人口の減少」「地域社会のつながりの希薄化」等の課題が挙げられています。その社会の中で、子どもたちは、【資料1】にもあるように、少子高齢化に伴う生徒数の減少、複式学級、核家族化、いじめ問題、多種多様な情報等々、様々な問題と背中合わせにしながら、一生懸命生きているのです。今後子どもたちを取り巻く背景が改善されることはかなり難しいです。

そこで子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のために、社会総掛かりでの教育の実現が不可欠となります。そこで考えられたのが、『コミュニティ・スクール(学校運営協議会)』です。平成27年11月の教育委員会で『学校運営協議会』の規則を制定しました。この協議会は、保育園と学校、保護者、地域【資料2】の人々がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、『地域とともにある学校づくり』を進める仕組みです。話し合われた中で、町全体に関わる問題は、教育委員会や町長をトップとする白川町総合教育会議で議論され、最終的な方向性が見出されることとなります。



～白川の未来を担う子どもたちのために、地域の皆さんのお声を聞かせてください～
これからの時代を生き抜く力を 地域から信頼される学校へ 学校を核とした地域づくり

大人も子どもも一緒に読書

美濃白川読書サミット
平成 29 年 7 月 28 日(金)13:30～
白川町農協会館4階 大研修室

【主な内容】
ビブリオバトル・フリートーク
園・小中学校の読書活動発表

今回で7回目になる読書サミット。読書を題材に、子どもから大人までが一緒に語り合うことができる貴重な時間です。多くの園児・児童・生徒、地域の方々に参加していただきたいと思っています。

■地域の皆様へ
最近、児童生徒の登下校中に、猿が出没し、子どもたちが怖い思いをする事もなくありません。登下校時間に通学路の子どもたちだけに目を配り難いです。

